

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
100	工学院大学	ランドスケープデザイン	下田 明宏 建築学部 教授	2	後期	金	14	15:35～17:20	工学院大学 八王子キャンパス	5

【到達目標】

- (1) 造成デザインの基本的手法を習得する。
- (2) 都市における基本的な緑化植物の名前や特徴、用途について学ぶ。
- (3) 植栽デザインの多様な手法を理解し、実際に植物のある都市空間を適切な用語で説明できるようにする。

【授業の概要】

ランドスケープデザインは、地域固有の自然や歴史、文化を生かしながら、都市の外部空間のあり方を提案し、我々の「生活の質」の向上を図る分野である。本授業では、座学と簡単な演習により、ランドスケープデザインの基本的ツールである「造成デザイン」と「植栽デザイン」に関する基礎知識と技術を習得するとともに、ランドスケープデザインの今日的な役割について理解を深める。

【授業内容】

1. オリエンテーション
2. 造成デザイン 1 (広場-1 コントアの操作)
3. 造成デザイン 2 (広場-2 円形劇場)
4. 造成デザイン 3 (道路-1 コントアの操作)
5. 造成デザイン 4 (道路-2 到着感の演出)
6. 造成デザイン 5 (まとめ)
7. 造成デザイン 6 (小テスト1)
8. 緑化植物 1 (植物のある風景 / スケッチ-1)
9. 緑化植物 2 (スケッチ-2 / 課題提出)
10. 植栽デザイン 1 (hedge 等)
11. 植栽デザイン 2 (shade 等)
12. 植栽デザイン 3 (street trees 等)
13. 植栽デザイン 4 (まとめ / 小テスト2)
14. 学習内容の振り返り

【成績評価方法】

到達目標(1)、(2)、(3)は、原則として、小テスト1(1/3)、課題(1/3)、小テスト2(1/3)で評価する。
A+～Fの6段階評価でD以上の者を合格とする。

【教科書】

特に指定しない。

【参考書、教材等】

授業中に参考書を紹介するほか、必要に応じて資料を配布する。
また、以下のような植物図鑑が一冊あると望ましい。

- 日本の樹木(山と溪谷社)
- 中川重年「日本の樹木(上・下)」小学館
- 牧野富太郎「学生版 牧野日本植物図鑑」北隆館

※ この授業は、9/25(金)が初回です。